

令和6年6月28日

「多文化共生フェスタ開催業務委託」公募型プロポーザル事業者

選定審査委員会 審査結果

1. 審査経緯

令和6年6月5日、恵庭市公式ホームページにより、「多文化共生フェスタ開催業務委託」公募型プロポーザル審査への参加事業者の公募を開始した。

提出期限（6月13日12時）までに参加意思表示のあった1者について、指定した提出書類に基づき参加資格を審査した結果、適正であった。

委託候補者の選定にあたっては、有識者及び関係機関・団体から3名、行政職員2名で構成する『「多文化共生フェスタ開催業務委託」公募型プロポーザル事業者選定審査委員会』を組織し、6月28日、参加事業者名を匿名とし、プレゼンテーション及びヒアリングを実施し、厳正かつ公正に審査を行った。審査では、①業務の実現性、②目的を達成するための企画内容、③安全対策・衛生対策などの危機管理、④見積額の正当性、⑤取り組み姿勢の5つの評価項目をさらに10の小項目（評価ポイント）に細分化し、評価・採点を行った。

審査の結果、参加事業者（企画提案者）1者を委託候補者として選定した。

2. 委託候補者 株式会社朝日サービス（札幌市中央区北1条西1丁目6番地）

3. 審査結果

【評価の視点】 ※各項目10点満点

区 分	評価の視点
A. 業務の実現性	①業務を円滑に遂行するための実績とノウハウを有しているか。
	②業務を実施するにあたり、人員確保・配置・業務の実施手順、スケジュールは適切であるか。
B. 企画内容	①目的を達成するための提案となっているか。
	②来場を促進するための工夫はあるか。
	③仕様書6. 業務内容（1）に記載する任意項目があるか。
	④広報手段は適切かつ効果的か。
	⑤実現性が高い内容か。
C. 危機管理等	①安全対策・衛生対策・その他の危機管理対策は十分か。関係法令等は遵守しているか。
D. 見積額の評価	①事業費（見積書）の積算は適切か。
E. 取り組み姿勢	①本業務に対する取り組み意欲が高く、熱意が感じられるか。プレゼンテーションに説得力があるか。

配点：劣る2、やや劣る4、標準6、優秀8、非常に優秀10

【採点結果】

委員4名で採点。合計点数300点（平均75.0点）により、参加事業者（企画提案者）である株式会社朝日サービスを委託候補者に決定。